

土木工事共通仕様書新旧対照表

改定後						改定前						
編	章	節	条	項	見出し	編	章	節	条	項	見出し	条文
1	1	1	2	26	26. 書面	1	1	1	2	26	26. 書面	書面とは、手書き、印刷物等による工事打合せ簿等の工事帳票をいい、発行年月日を記載し、署名または押印したものを有効とする。ただし、情報共有システムを用いて作成され、指示、承諾、協議、提出、報告、通知が行われた工事帳票については、署名または押印がなくても有効とする。 また、緊急を要する場合は、ファクシミリまたは電子メールにより伝達できるものとするが、後日有効な書面と差し替えるものとする。
1	1	1	9	(3)	(3)	1	1	1	9	(3)	(3)	下請負者は、当該下請負工事の施工能力を有すること。なお、下請契約を締結するときは、 <u>適正な額の請負代金での下請契約の締結に努めなければならない。</u>
1	1	1	23	6	6. 労働環境の改善	1	1	1	23	6	6. 良好な作業環境の確保	受注者は、作業員が健全な身体と精神を保持できるよう作業場所、現場事務所及び作業員宿舍等における良好な作業環境の確保に努めなければならない。
1	1	1	26	7	7. 現場環境改善	1	1	1	26	7	7. イメージアップ	受注者は、工事現場のイメージアップを図るため、現場事務所、作業員宿舍、休憩所または作業環境等の改善を行い、快適な職場を形成するとともに、地域との積極的なコミュニケーション及び現場周辺的美装化に努めるものとする。
1	3	2		1	1. 適用規定							(ガイドラインの追加)
1	3	2		1	1. 適用規定							(ガイドラインの追加)
3	2	3	18	13	13. 吸出し防止材の施工	3	2	3	18	13	13. 吸出し防止材の施工	受注者は、吸出し防止材の施工については、平滑に設置しなければならない。また、敷設方向及び重ね合わせ等に配慮して適切に施工するものとする。
3	2	10	5	24	24. 止水シートの設置	3	2	10	5	24	24. 止水シートの設置	受注者は、止水シートの設置にあたり、突起物やシートの接続方法の不良により漏水しないように施工しなければならない。 <u>側壁や下床版等のコンクリートの打継部では必要に応じて増張りを施すものとする。</u>

改定後						改定前						
編	章	節	条	項	見出し	編	章	節	条	項	見出し	条文
3	2	10	16	10	10. 換気等の効果確認	3	2	10	16	10	10. 換気等の効果確認	受注者は、換気の実施等の効果を確認するにあたって、半月以内ごとに1回、定期的に、定められた方法に従って、空気の粉じん濃度等について測定を行わなければならない。この際、粉じん濃度（吸入性粉じん濃度）目標レベルは3 mg/m <sup>3</sup> 以下とし、掘削断面積が小さいため、3 mg/m <sup>3</sup> を達成するのに必要な大きさ（口径）の風管または必要な本数の風管の設置、必要な容量の集じん装置の設置等が施工上極めて困難であるものについては、可能な限り、3 mg/m <sup>3</sup> に近い値を粉じん濃度目標レベルとして設定し、当該値を記録しておくこと。また、各測定点における測定値の平均値が目標レベルを超える場合には、作業環境を改善するための必要な措置を講じなければならない。 粉じん濃度等の測定結果は関係労働者の閲覧できる措置を講じなければならない。
3	2	12	3	1	(1)①	3	2	12	3	1	(1)①	受注者は、工作に着手する前に原寸図を作成し、図面の不備や製作上に支障がないかどうかを確認しなければならない。 ただし、コンピュータによる原寸システム等を使用する場合で、原寸図を用いずに図面の不備や製作上の問題点を確認できる場合は、原寸図の作成を省略するものとする。
3	2	12	3	1	(1)③	3	2	12	3	1	(1)③	受注者は、JIS B 7512（鋼製巻尺）の1級に合格した鋼製巻尺を使用しなければならない。 なお、これにより難しい場合は、設計図書に関して監督職員の承諾を得なければならない。
3	2	12	3	1	(1)④	3	2	12	3	1	(1)④	受注者は、現場と工場の鋼製巻尺の使用にあたって、温度補正を行わなければならない。なお、桁に鋼製巻尺を添わせる場合には、桁と同温度とみなせるため温度補正の必要はない。
4	1	9	4	2	2. 吸出し防止材の施工	4	1	9	4	2	2. 吸出し防止材の施工	受注者は、吸出し防止材の施工については、平滑に設置しなければならない。また、敷設方向及び重ね合わせ等に配慮して適切に施工するものとする。
4	3	6	4	2	2. 吸出し防止材の施工	4	3	6	4	2	2. 吸出し防止材の施工	受注者は、吸出し防止材の施工については、平滑に設置しなければならない。

